

薬学部学生に対する効果的な血圧測定実習に関する研究のお知らせ

薬学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2023年9月14日～2026年3月31日

〔研究課題〕

薬学部学生に対する血圧測定実習におけるシミュレーターの効果的な活用

〔研究目的〕

地域医療を支える薬剤師として将来医療に従事する薬学生に対して、バイタルサイン測定・フィジカルアセスメントの教育は必須です。本学では帝京大学薬学部4年次学生にバイタルサイン測定の一環として、脈拍測定および血圧測定実習を行っています。本研究では、人に対して血圧測定の手技を身につける実習を行うにあたり、シミュレーターを効果的に使用するタイミングについて後ろ向きに解析し、その教育効果を検証します。

〔研究意義〕

この教育方法を調査することにより、薬学生に対する血圧測定実習のさらなる充実を目指します。

〔対象・研究方法〕

2023年度に薬学部4年次実習「薬学実習8」を受講した学生全員を対象とします。血圧測定の実習を模擬患者、シミュレーター、実技試験の順に行うグループとシミュレーター、模擬患者、実技試験の順に行う2グループに分けて行い、演習の前後で実施したアンケート調査および実技の評価表を用いて、シミュレーターを使用するタイミングによる知識や意識変化の差、実技試験の結果について統計的手法を用いて解析します。解析するデータは個人がわからないように加工します。調査協力の有無が、成績の評価には反映しません。

〔研究機関名〕

帝京大学 薬学部

〔個人情報の取り扱い〕

情報は適切に管理し、個人情報を保護します。解析結果と調査研究以外で使用いたしません。また、解析結果は成績に反映しません。協力拒否を希望されても、成績評価には何の影響もありません。対象となる学生で、ご自身の調査結果やアンケート結果の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。研究終了後、10年保管した後、廃棄いたします。

対象となる学生さんで、ご自身のアンケート結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 日下部 吉男

職名 講師

研究分担者：氏名 丸山 桂司

職名 准教授

所属： 帝京大学薬学部

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL:03-3964-1211 (代表) [内線 48423]